

# 更正の請求書

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 1.2em;">受付印</span> </div>  <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">佐賀市長 殿</p>	所在地及び電話番号	〒 _____ 電話( ) _____
	(ふりがな) 法人名	
	(ふりがな) 代表者氏名印	㊟

地方税法 第 \_\_\_\_\_ 条 の規定に基づき、次のとおり更正の請求をします。

更正の請求の対象となる事業年度又は連結事業年度		年 月 日 から 年 月 日まで		
摘 要		更正の請求前	更正の請求後	差引税額
課税標準額	法人税法の規定によって計算した法人税額 ①	円	円	/
	試験研究費の額等に係る法人税額の特別控除額 ②			
	還付法人税額等の控除額 ③			
	退職年金等積立金に係る法人税額 ④			
	差引法人税額 (①+②)-(③+④) ⑤			
	分割基準従業者数 佐賀市分 / 総数 ⑥	/	/	
	課税標準となる法人税額 ⑦			
法人税割額	税率 ⑧	/100	/100	
	算出法人税割額 ⑦×⑧ ⑨			
	市町村民税の特定寄付金税額控除額 ⑩			
	外国の法人税等の額の控除額 ⑪			
	仮装経理に基づく法人税割額の控除額 ⑫			
	租税条約の実施に係る法人税割額の控除額 ⑬			
	差引法人税割額 ⑨-⑩-⑪-⑫-⑬ ⑭			
均等割額	均等割額算出の基礎となる月数 ⑮	月	月	円
	算出均等割額 ⑯			円
市民税額 ⑭+⑯ ⑰				円
法第20条の9の3第1項の更正の請求の場合	法定納期限		年 月 日	
法第20条の9の3第2項の更正の請求の場合	第1号の判決等の確定日		年 月 日	
	第2号の更正・決定等のあった日		年 月 日	
	第3号の政令で定める理由の生じた日		年 月 日	
法第321条の8の2の更正の請求の場合	国の税務官署の更正の通知日		年 月 日	
更正の請求をする理由		還付金の振込先口座		
更正の請求をする理由   		銀行 _____ 支店 _____		
		口座番号 (普通・当座) _____		
		(電話 _____ )		
関与税理士 署名押印	㊟ (電話 _____ )		※管理番号 _____	

(注) 請求の根拠となる資料(法人税の更正通知書の写し等)を添付してください。